

令和8年度大田区予算(案)区長記者会見

～ 住み続けたいまちNo.1へ

暮らしに寄り添い 笑顔と心をつなげていく予算 ～



令和8年2月10日

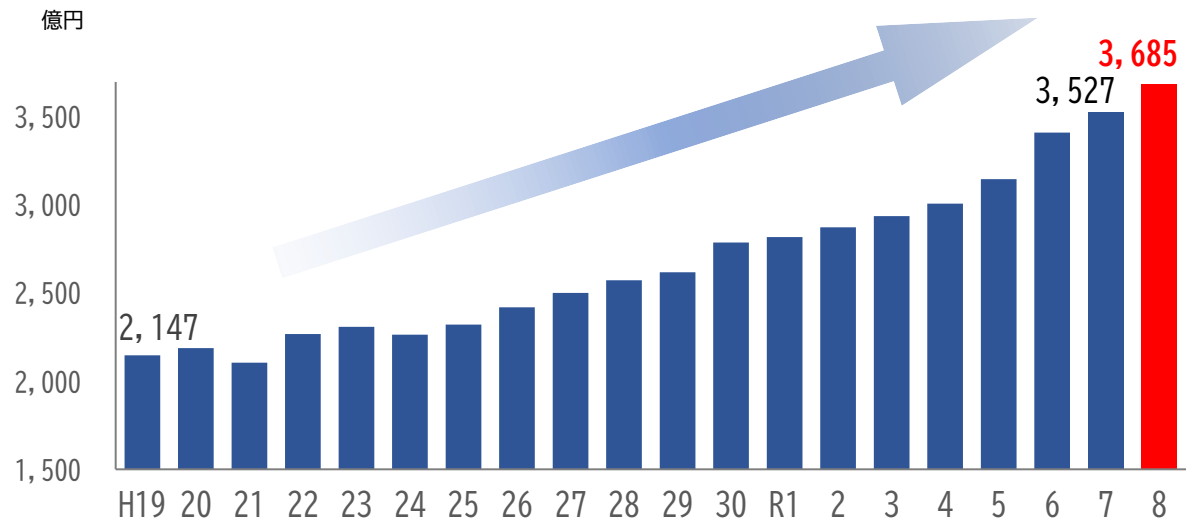


● 令和8年度予算規模について ～ 一般会計予算 ～

- ✓ 令和8年度予算規模は**3,685億円**と**過去最高**
前年度当初予算対比で**4.5%増**

款	予算(千円)	構成比(%)
議会費	1,159,881	0.3
総務費	51,337,959	13.9
福祉費	181,314,211	49.2
衛生費	11,520,679	3.1
産業経済費	8,746,868	2.4
土木費	25,182,536	6.8
都市整備費	10,903,709	3.0
環境清掃費	14,353,588	3.9
教育費	60,694,438	16.5
公債費	1,840,882	0.5
その他	1,469,096	0.4
合計	368,523,847	100.0

■ 予算規模の推移 (当初予算)



● 予算のポイントについて ～ 予算の位置づけ ～

令和8年度
予算の位置づけ

住み続けたいまちNo.1へ

暮らしに寄り添い 笑顔と心をつなげていく予算

- ✓ 基本構想における4つの基本目標の実現に向けた施策の推進
- ✓ 暮らしの質やまちの価値を高める「未来志向の戦略的投資」の推進

基本目標の実現に向けた施策

1 未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって
健やかに育つまちの実現に向けた施策

2 文化を伝え育み誰もが笑顔で
いきいき暮らすまちの実現に向けた施策

3 豊かな環境と産業の活力で持続的に発展する
まちの実現に向けた施策

4 安全・安心で活気とやすらぎのある
快適なまちの実現に向けた施策

● 予算のポイントについて ～ 子育て支援策 ～

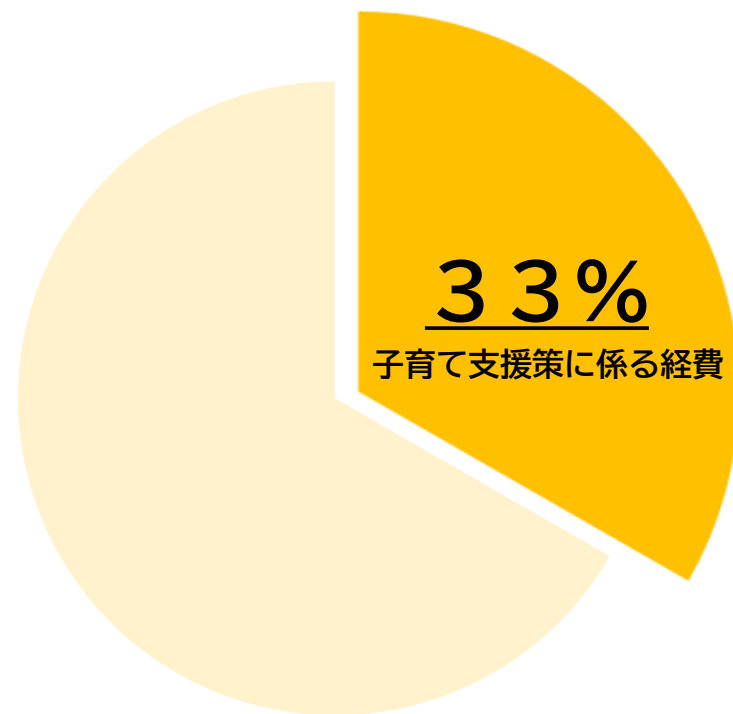
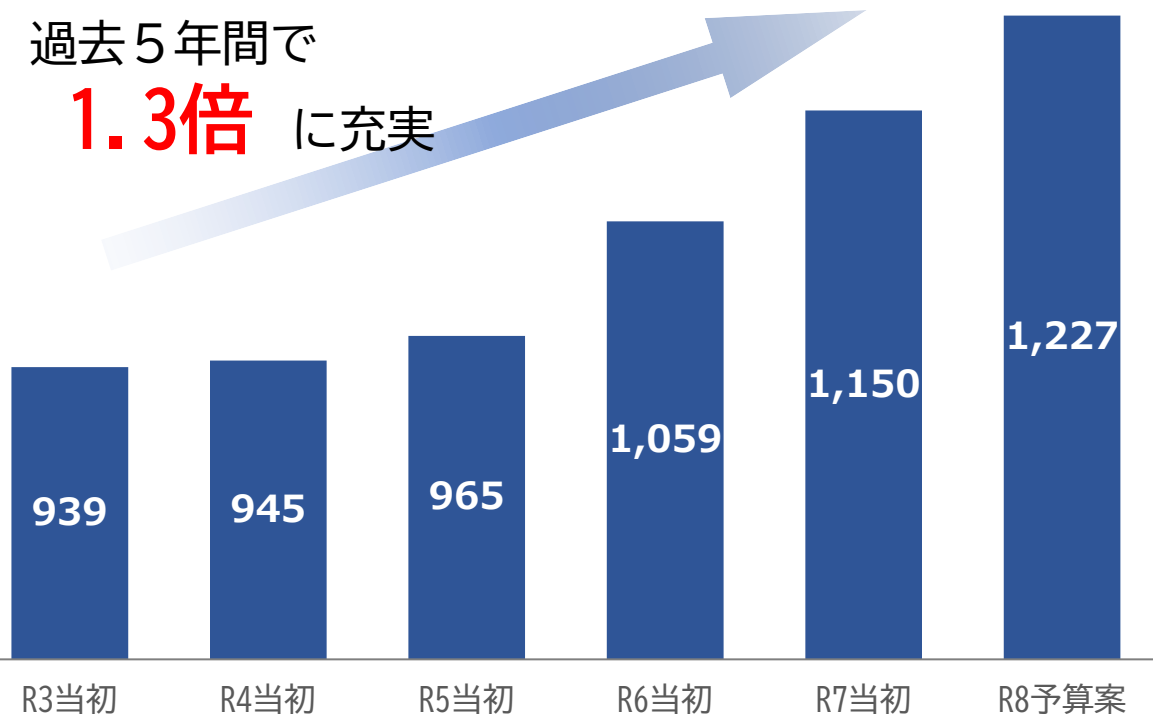
✓ 子育て支援策に係る経費は約**1,227億円**、
予算全体の**3割超**

◆子育て支援策に係る経費の推移・割合

(単位：億円)

過去5年間で

1.3倍 に充実



※学校、保育園等の公共施設の整備費は除く

【基本目標1】

未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって 健やかに育つまちの実現に向けた施策

子育てNo.1都市の実現に向けて

- 相談支援体制の強化
 - 大田区こども未来総合センター開設
- 教育環境のさらなる充実
 - おおたグローバルコミュニケーション事業
 - 教材費等の無償化
- 体験機会の提供
 - こどもアート体験ワークショップモデル事業



大田区こども未来総合センター開設

80th



こどもたちの生きる権利、育つ権利などを守り、地域での健やかな育ちを支えるため、大田区のこども家庭支援機能・東京都の児童相談所機能のそれぞれの強みを融合し、協働でこどもと家庭を支える拠点、「大田区こども未来総合センター」の令和8年8月1日開設に向けて準備を進めています。

令和8年度開始 新たなこども・家庭の相談支援体制

新たな相談支援体制 ★1

都区合同による 児童虐待対応の強化

通告・相談の受付から対応まで
都区合同で実施する体制を構築

都内初の試み!!



都区連携
強化

東京都
児童相談所

おおた こども家庭センター

児童虐待の
重篤化予防、再発予防

4地域のこども家庭センターの
とりまとめ機能

一体的相談支援

こども家庭センター
大森 / 調布 / 蒲田 / 糀谷・羽田
児童虐待の発生予防

妊娠期からの切れ目ない支援・育児相談支援

こども・区民の相談先は、
「こども家庭センター」
(こかセン)

高

緊急度
重症度

低



新たな相談支援体制 ★2

大田区
児童虐待通告・相談受付専用
短縮ダイヤル

#9924 の導入

- 認知度 UP
- アクセス

おおたグローバルコミュニケーション(OGC)事業

英語による実践的なコミュニケーション能力向上と、自分とは異なる文化や価値観をもつ相手と積極的にコミュニケーションを取れる態度を育み、グローバル人材を育成します。

【事業概要】

- ・OGCルーム(海外体験ルーム)の拡充
- ・外国語教育指導員(ALT)の拡充
- ・実用英語技能検定 公費受験対象の拡充
(区立全中学校第2学年に拡充)

おおた教育ビジョン成果指標

令和10年度までにCEFR A1 レベル(英検3級)相当以上を達成した生徒(中学校第3学年)の割合80%以上

OGCルーム(海外体験ルーム)を
新たに小学校5校に設置します！



【海外生活の疑似体験ができる仮想空間】

外国語教育指導員(ALT)が、
全校常駐になります！



【ALTを効果的に活用した授業の様子】

教材費等の無償化

安心した学びの場が提供されるよう教材費等の支援を行います

区立小中学校に通うすべての児童・生徒を対象に、これまで家庭に負担していただいていた**補助教材等に係る費用を公費で負担**することで、義務教育にかかる保護者の負担軽減を図るとともに、子育てを社会全体で支えます。



さらなる教育の無償化



計算ドリルや資料集など家庭に負担いただいていた補助教材等に係る費用を公費で負担し、教育の無償化を拡充いたします

こどもアート体験ワークショップモデル事業

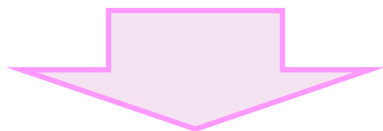


こどもたちに身近なアート体験を！



＼ こどもたちの芸術への関心は高く、芸術を体験する機会の提供が求められている ／

- ・家庭の経済状況によってこどもの経験に差が生じている
- ・本格的な芸術に触れる体験機会が少ない



「児童館や中高生ひろばでやってみたいこと・やってほしいこと」

順位	小・中学生
1番目	運動遊び、スポーツ
2番目	クッキング、食育
3番目	図画、工作、造形活動

(大田区子ども・子育て支援計画改訂に向けたアンケート調査)

【アート体験ワークショップ】

- ▶ 区内の芸術家、地域活動団体の協力を得て、対象の児童館にて芸術に関する体験の機会を提供
- ▶ 大森、蒲田、調布、糎谷・羽田の4地域から各1施設で実施
- ▶ 区内小・中学校の夏休み期間に実施



大田区シティプロモーションサイト「ユニークおおた」より掲載



大田区シティプロモーションサイト「ユニークおおた」より掲載



【基本目標2】

文化を伝え育み誰もが笑顔で いきいき暮らすまちの実現に向けた施策

文化を通じ心豊かにくらすまち

- ・歴史・文化を活かしたまちづくりの推進
 - 大田区歴史的風致維持向上計画(通称:歴まち計画)
- ・「美育(びいく)」の推進
 - 区所蔵美術品の学校へのアウトリーチ
 - 大田区ゆかりのアーティストによる鑑賞授業



安心して暮らせるまち

- ・福祉事業所への支援充実
 - 福祉現場におけるハラスメント相談窓口の開設
 - 介護事業所 有償ボランティアマッチング支援事業



歴史・文化を活かしたまちづくりの推進

80th



都内初！ 歴史・文化資源を活用したハード整備とソフト事業の連携により、ウォークアブルなまちづくりを推進します。

馬込文士村をモデル地区として、歴史をめぐる楽しさを高める整備を実施します。

(1)体験型まち歩き(馬込文士村モデル整備)

- ・スポット案内の強化、来訪者の体験価値向上等を実現

(2)歴まち計画概要版(英語)の作成

- ・外国人観光客等への発信強化及びインバウンド促進

(3)歴まち推進協議会の運営

- ・計画(事業)を推進、継続するための体制を構築



▲体験型コンテンツイメージ

スケジュール(予定)	R7	R8	R9	R10~
都内初！歴まち計画	策定	歴まち関連事業の推進		
体験型まち歩き (馬込文士村モデル整備)	プロポ	事業実施		
段階的に区全体へ展開		検討	事業実施	
歴まち推進協議会	4回	2回	2回	2回



▲文士に関する解説板

区所蔵美術品等を活用した「美育(びいく)」と地域交流の推進

大田区立馬込アートギャラリーを拠点に、区所蔵美術品の活用や地域で活躍するアーティストとともに、**こどもたちの生きる力を育む「美育」と世代を超えた地域交流を推進します。**

●区所蔵美術品の学校へのアウトリーチ



●大田区ゆかりのアーティストによる鑑賞授業



●大田区立馬込アートギャラリー



博物館・記念館にて開催される企画展などの紹介

郷土博物館

◆4テーマの特集展示

「生きていく私～華麗なる宇野千代の生涯と作品～」(仮称)

「大森駅開業150年 馬込から大森へ、大森海岸から海浜行楽地へ」(仮称)

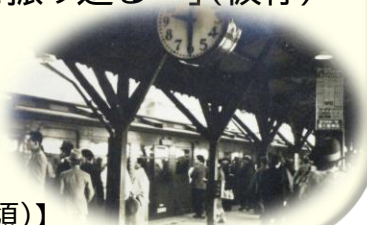
「大森駅開業前夜～150年前の大森を振り返る～」(仮称)

「貝塚発見～E・Sモースと大田区の歩み」(仮称)

会 期:時期未定



【馬込時代の宇野千代】



【大森駅構内(昭和12年頃)】

勝海舟記念館

◆企画展①

「海舟と蘭英～海軍伝習にみる外国交流～」

会 期:令和8年3月～8月(予定)



【勝海舟(サンフランシスコ)複製】



【勝海舟記念館外観】

◆企画展②

「Koroku Katz～勝小鹿の生涯～」(仮称)

会 期:令和8年8月～12月(予定)

龍子記念館

◆高橋龍太郎コレクション連携企画

「川端龍子プラスワン」

会 期:令和8年9月12日～

11月8日(予定)



【前回実施イメージ】

◆地域連携企画展

「高頭信子 道一筋」(仮称)

会 期:令和9年2月11日～

3月22日(予定)



【日本画家・高頭信子】

熊谷恒子記念館

◆熊谷恒子没後40年企画展

「熊谷恒子と京都江馬家の関係」(仮称)

会 期:令和8年10月17日～

11月29日(予定)



【熊谷恒子と兄・江馬務】

福祉事業所・従事者向け カスタマーハラスメント相談窓口の開設 介護事業所 有償ボランティアマッチング支援事業

区独自!! 福祉事業所・従事者向けの カスタマーハラスメント相談窓口の開設

スキマ時間を生かして介護現場で活躍を!! 介護事業所 有償ボランティアマッチング支援事業

相談窓口概要

◆相談時間

月～金曜日 9時～17時(予定)

◆相談方法

電話 または メールによる相談

◆相談内容

- ・対応方法に関する相談、助言
- ・未然防止に向けた対策に関する
相談、助言 など



電話相談



メール相談

事業イメージ

地域住民と介護事業所を

マッチング



スキマ時間を生かしたい

無資格者・未経験者でもできる
簡単な仕事を依頼したい

【基本目標3】

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展する まちの実現に向けた施策

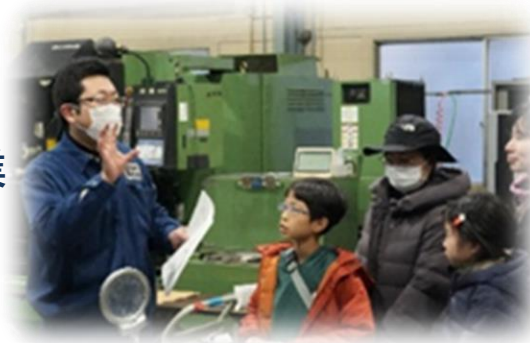
脱炭素社会の実現に向けて

- ・カーボンハーフへの着実な推進
 - 先進的な省エネ機器の導入
- ・環境意識の醸成と行動変容の促進
 - 環境学習用デジタルブックの製作



産業の活力で持続的に発展するまち

- ・わくわくする未来を生み出す“新しいものづくり”
 - 人材確保のための「新しいものづくり」プロモーション事業
- ・商店街DXの推進とにぎわいの創出
 - 商店街キャッシュレスキャンペーン事業補助



脱炭素社会の実現に向けた率直的な取組

区は、2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減する「カーボンハーフ」の実現を目標に掲げています。

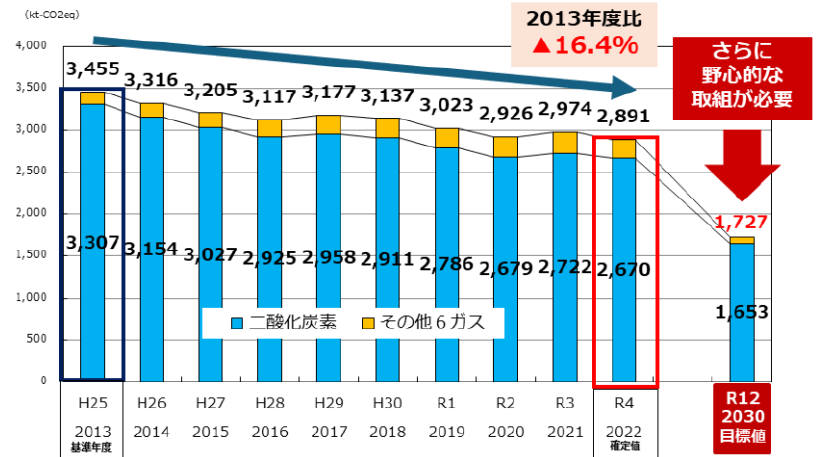
脱炭素社会の実現に向けて率先して取り組んでいくため、公共施設の空調を自動制御する先進的な省エネ機器を導入します。

先進的な省エネ機器の導入

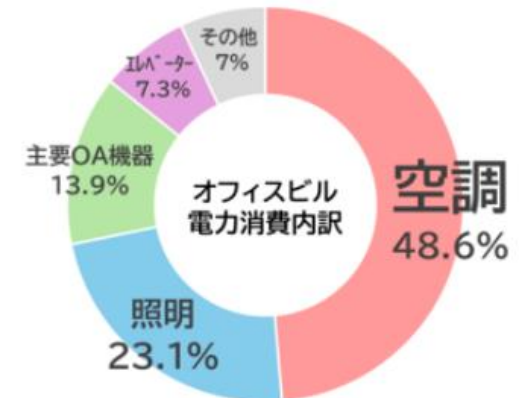
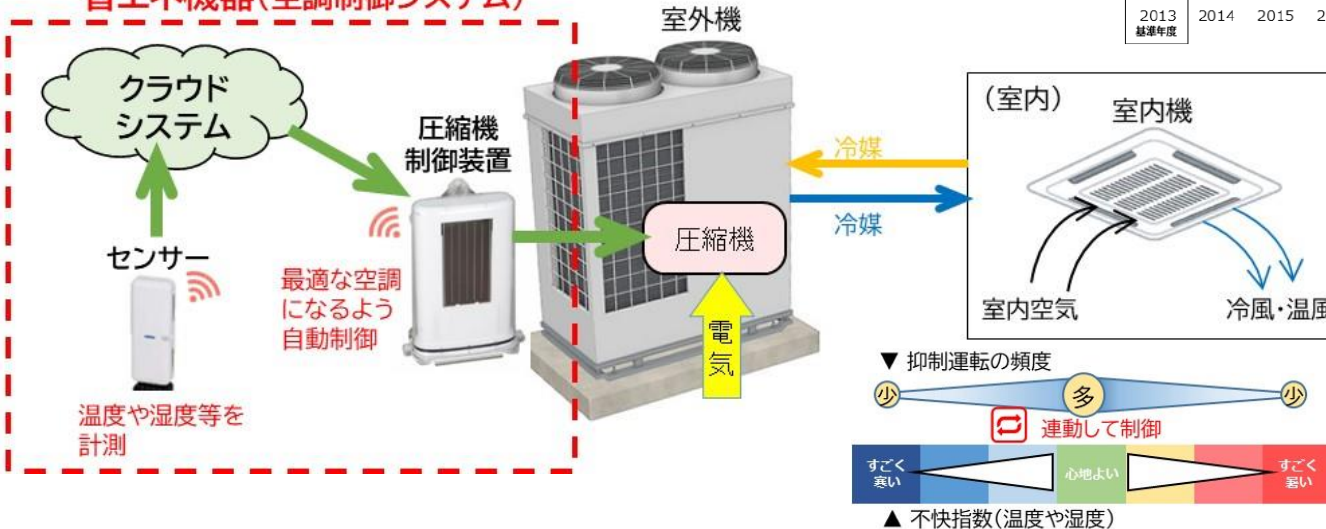
【機器の概要】

- ・外気の温度・湿度と連動して、エアコンの稼働量を自動調整
- ・快適性を損なわない範囲での最適制御によって、空調に要する電力消費量及びCO₂排出量を削減

2022年度大田区の温室効果ガス排出量の推移



省エネ機器(空調制御システム)



※資源エネルギー庁資料を基に大田区作成

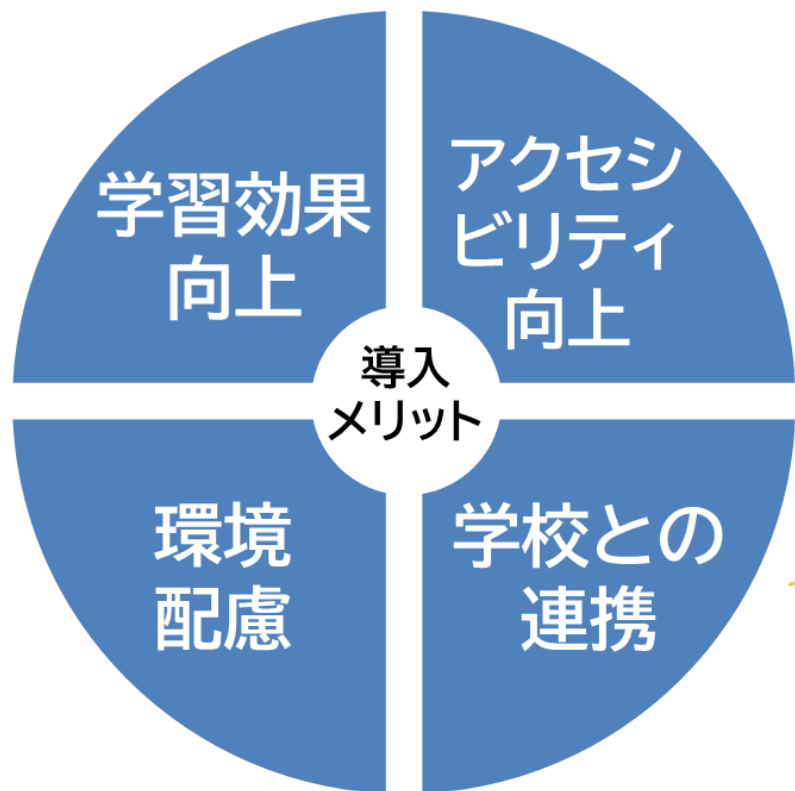
環境学習用デジタルブックの製作

「いつでも」「どこでも」「何度でも」活用でき、最新の情報を提供できる「環境学習用デジタルブック」を製作します。

誰もが楽しみながら主体的に「知る・学ぶ」機会を創出することで、環境意識の醸成と行動変容を促します。

デジタルを活用することにより、
主体的で深い「環境学習」を実現！

知る・学ぶ ▶ つながる
Digital × Real



【コンテンツ案】

- 地球温暖化
- ごみの減量
- 食品ロス削減
- 未来のためにできること

など



人材確保のための「新しいものづくり」プロモーション事業



AI時代だからこそ求められる

ものづくりのまち大田区だからこそできる

アイデアを具体的なカタチにする

未来をつくる・わくわくする **“新しいものづくり”** を発信していきます！

WEBやSNS等を活用したプロモーション

コンテンツイメージ



一般の方
(特に若年層)に
訴求

旧来の町工場のイメージから
“新しいものづくり”へ

就職に直結する制度やイベントの実施



ものづくり等人材確保のための奨学金返還支援

区内企業と六郷工科高校との
マッチングセッション



- 企業や地域団体等の取組などを集約したポータルサイトの立ち上げ
- 若者に訴求するビジュアルやストーリーを重視したSNSの展開

- 区内企業と求職者との出会いや体験の場づくり
(マッチングイベントや見学会など)

商店街DX推進とにぎわいの創出

商店街のにぎわい・活性化を図るため、事務負担を軽減しながら実施することができる、民間キャッシュレス決済を活用したエリアキャンペーンの取り組みを支援します。

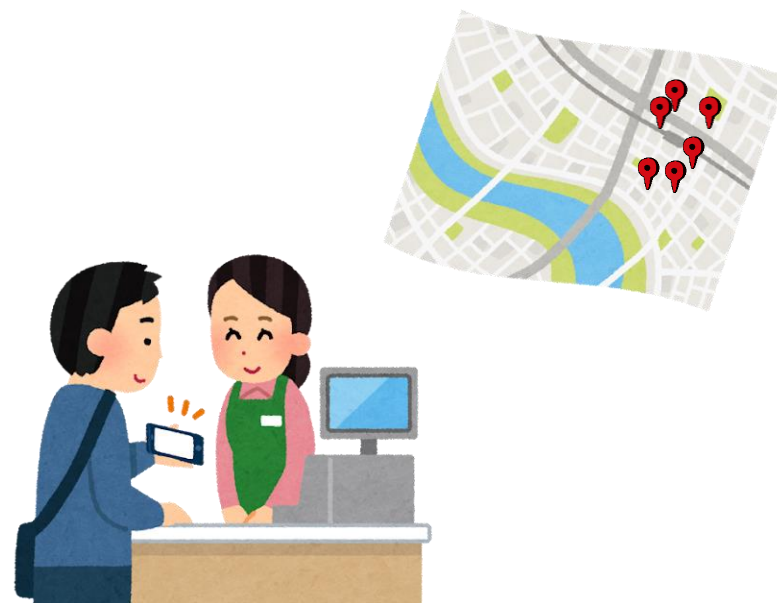
商店街キャッシュレスキャンペーン事業補助

- ・商店街がキャッシュレス決済サービスを活用したエリアキャンペーンを主催・共催した場合、その経費の一部を補助します。
- ・補助事業をとおして、**来街者への還元×商店街のイベント実施の負担軽減×デジタルの取り組みを推進し、商店街の活性化へつなげていきます。**

●補助内容

補助対象者	商店街(主催・共催)
補助率	9/10
補助対象経費上限	参加店舗数により決定
実施時期	商店街において決定
想定事業数	50事業

※補助内容の詳細は今後、検討していきます。



【基本目標4】

安全・安心で活気とやすらぎのある 快適なまちの実現に向けた施策

災害に強く治安がよいまち

- ・水害から命を守る高台まちづくりの推進
 - 「VIRTUAL OTA」の構築
- ・全学校防災活動拠点における避難所受付のデジタル化
 - 避難所DXの運用開始



利便性とやすらぎのある快適なまち

- ・魅力あふれる公園づくり
 - 安全・安心に遊べる「子育てひろば公園づくり」
- ・新空港線と蒲田らしさの融合
 - 新空港線整備と蒲田駅周辺のまちづくり



水害から命を守る高台まちづくりの推進

80th



3D都市モデル「PLATEAU(プラトー)」をもとに、**大田区独自の「VIRTUAL OTA」**構築をめざし、**大田区エリア全域の浸水リスク**を確認出来る3Dハザードマップを構築します。

浸水リスクを具体的にイメージし、**自分事**として捉えられるようなツール作成をめざし、**防災意識の醸成**を図ります。



出典：大田区高台まちづくり基本方針



出典：国土交通省PLATEAUホームページ



出典：国土交通省PLATEAUホームページ

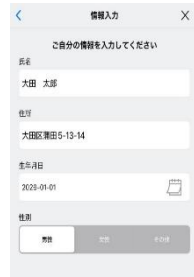
避難所DXの運用開始

令和8年4月から区内の全学校防災活動拠点(91か所)の**避難所受付をデジタル化します。**
防災アプリや**マイナンバーカード**の活用などにより、スムーズな避難者の受け入れを実現し、
待ち時間の短縮や事務処理の効率化を図ります。

<平時の準備>

① 防災アプリ

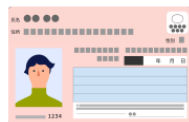
住所、氏名、生年月日、性別、要配慮事項を事前登録



チェックインボタン
から事前登録

② マイナンバーカード

事前準備不要（暗証番号を確認）



<避難所での受付>

① 防災アプリ

二次元コードを読み取ることで受付完了



② マイナンバーカード

カードリーダーをタッチし、
暗証番号を入力することで受付完了



避難所受付をデジタル化

- ✓ 受付時間の大幅削減
- ✓ 避難者名簿の電子化



リアルタイムな情報共有

- ✓ 混雑状況のリアルタイム配信
- ✓ 災害対策本部で常時状況把握



要配慮事項等の活用

- ✓ 要配慮事項に基づく適切な支援
- ✓ アレルギー等に対応した物資調達

魅力あふれる公園づくり

多様な世代の人々が利用しやすく「地域の庭」として親しまれるように、親子で安全・安心に遊べる空間を整備する「子育てひろば公園づくり」など、特色のある公園づくりを進めます。

【令和8年度整備公園】

- ・馬込西公園(機能追加型)
- ・高畑第三児童公園(機能追加型)
- ・大森西一丁目北児童公園(特化型)

※対象公園は詳細設計及び地元調整等により変更する場合があります。



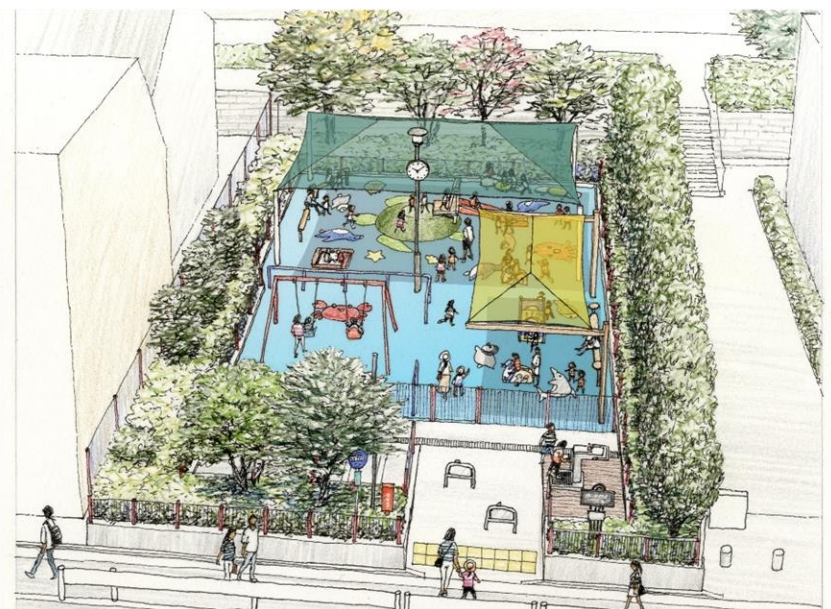
池上五丁目公園



萩中公園



機能追加型イメージ ~公園の“一部”をリニューアル~



特化型イメージ ~公園の“全域”をリニューアル~

新空港線整備と蒲田駅周辺のまちづくり

生まれ変わる蒲田！

～新空港線と蒲田らしさの融合～

● JR・東急蒲田駅周辺地区

《東西自由通路・北側連絡通路》

- 駅東西の円滑な移動

《駅前広場と重層利用する広場デッキ》

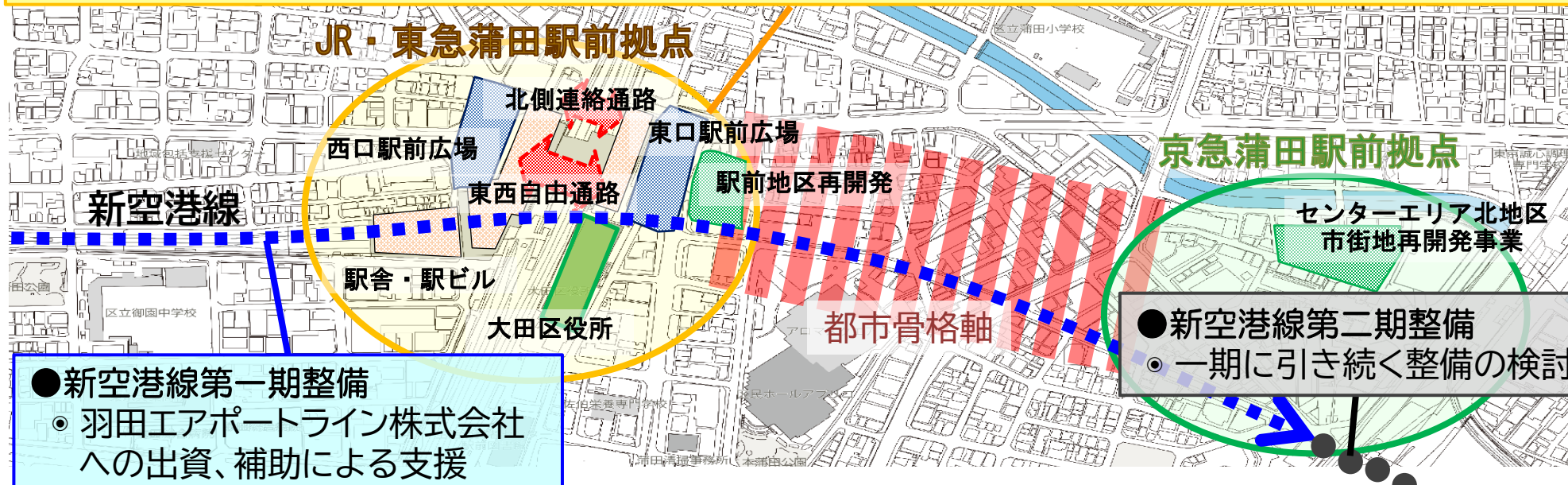
- 憩い佇める空間の創出
- みどりの創出や 魅力ある空間の形成

《蒲田のまちづくりPR》

- 新空港線と蒲田のまちの将来イメージを映像化・配信



JR・東急蒲田駅前拠点



● 新空港線第一期整備

- 羽田エアポートライン株式会社への出資、補助による支援

● 新空港線第二期整備

- 一期に引き続く整備の検討

【区政施策】

持続可能な自治体経営に向けた取組 ほか

■ 特区民泊ガイドラインの改正

■ 大田区制80周年記念プロジェクト

■ おおたの窓口2.0の推進

80th



特区民泊ガイドラインの改正

騒音・ごみ問題に関する苦情や新規の施設計画等に対して懸念する意見が増加している現状を踏まえ、区民の生活環境を守る観点から特区民泊制度の規制強化を行うため、ガイドラインの改正を行います。

【主な改正内容】

- (1) 近隣住民説明方法(説明会義務化、近隣周知の範囲拡大)
- (2) 緊急時、苦情問い合わせ時の駆けつけ体制
(公共交通機関以外の方法で30分以内→徒歩10分以内で駆けつけ)
- (3) ごみの回収の頻度(週1回以上→週3回以上)
- (4) 特区民泊認定ステッカー掲示義務化

【施行予定日】

令和8年4月1日



改正内容	新	旧
近隣住民説明	新規・増室時の説明会開催必須 半径20m内+私道沿いの住民	対面またはポスティング 半径10m内の隣接した住民
緊急時、 苦情問い合わせ時対応	徒歩10分以内で駆けつけ 24時間対応必須	公共交通機関以外で30分以内 対応時間について明記なし
ごみの回収頻度	週3回以上	週1回以上
認定ステッカー掲示	掲示義務化	掲示については指導事項

大田区制80周年記念プロジェクト



～ 歴史・文化を受け継ぎ、未来につながる“わくわく”するまちへ～

大田区制80周年記念事業（区制80周年：令和9年3月15日）

区主催事業	令和8年						令和9年		
	大田区子どもガーデンパーティー	洗足池春宵の響	平和のつどい	大田区区民スポーツまつり	OTAふれあいフェスタ	(仮称)おおたタウントレック	二十歳のつどい	おおたランニングフェスティバル	大田区制80周年記念式典
地域協力事業		令和8年6月		令和8年10月～令和9年3月					
		大森駅開業150年		NHK連続テレビ小説「ブラッサム」					
				令和9年1月～12月					
				NHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」					

※掲載事業は一例



【大田区子どもガーデンパーティー】



【OTAふれあいフェスタ】



【おおたランニングフェスティバル】

おおたの窓口2.0の推進

「行かない」「書かない」「待たない」「回らない」窓口をコンセプトに、デジタル技術等を活用した様々な取組を段階的に実施することで、窓口サービスをアップデートし、ストレスフリーな行政手続き環境を提供します。

01 証明書交付機の手数料引き下げ

コンビニ交付で手数料も待ち時間も、スマートに解決



02 駅ナカ窓口サービス拠点の開設

京急蒲田駅構内に新たな窓口サービス拠点を設置し、時間の制約がある方にも便利に利用いただけるサービス実証を行う



04 本庁舎1階の窓口機能拡充

本庁舎1階の窓口数を拡充し、事務処理機能を向上させ、待ち時間の短縮や窓口混雑緩和を図る



03 窓口対応時間の見直し

業務効率化やサービス品質の向上等に向け、一部窓口において受付時間の見直しを行う



おおたの窓口
2.0

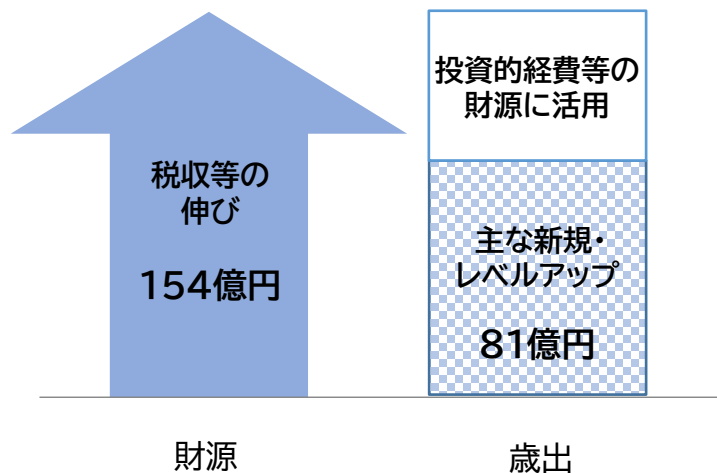
予算編成上の工夫

“財源の効果的な活用”と“施策の新陳代謝”

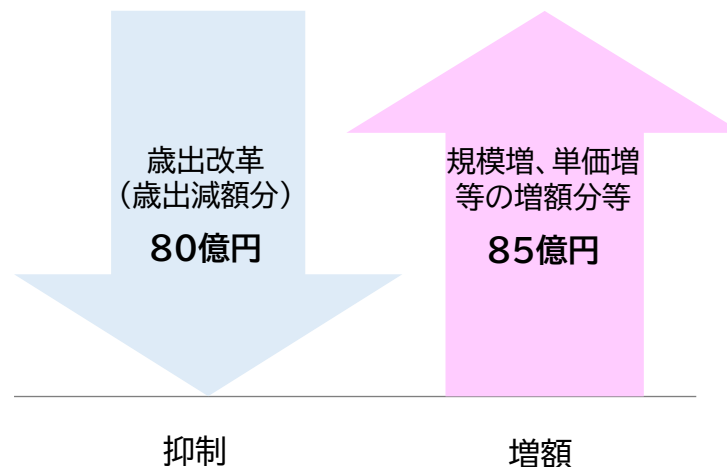
- ✓ 令和8年度の基幹財源等収入は、前年度比**154億円増の2,156億円**
- ✓ この増収分は、**新たな取組や事業拡充などに活用**


- ✓ 既存事業の見直し・経常的経費の精査を徹底
- ✓ 施策の新陳代謝により、規模増・単価増等の増額分を吸収

◇主な新規・レベルアップ事業の財源



◇施策の新陳代謝





充実させる
サービス



駅ナカ窓口サービス
拠点の開設

委託料、賃借料等



本庁舎 1 階の
窓口機能拡充

委託料等




区施設への機能集約
によるサービス向上

約6,800万円

財源ねん出の工夫（おおたの窓口2.0）

※経常経費のみ積算
※検討中の取組を含む



見直しを行う
サービス



観光情報センター
の廃止

委託料、賃借料



窓口対応時間の見直し

※検討中の取組

【仮定条件で試算】

対象：戸籍住民課

時間：開庁前後30分短縮

経費：人件費、委託料



賃貸物件入居施設の
区施設への移転

賃借料、光熱水費

▲約6,300万円

